

画箋堂とらうワンダートランド!!

つくる・飾るがこんなに楽しめる!

額縁って奥深い!

額縁は作品の印象を変え、保存性も高める存在だ。画箋堂では、豊富なサンプルで額とマット紙を試し、自分が好きな組み合わせで、額装を選べる。

1913年創業、一世紀以上愛されてきた画材・額縁専門店「画箋堂」。5万点を超える画材で芸術を「つくる」を支え、表現活動をサポートしている。京都芸術大学写真サークルの学生たちが、創作のワンダートランドを歩いた。



額のサンプルがずらり。



額とマットを組み合わせて。ユニークな立体作品。額も含めてアートなのだ。

画箋堂 山本修三社長にインタビュー

「描きたい」から「飾る」まで表現活動をトータルにお手伝い。「麗子像」で有名な岸田劉生先生をはじめ、数々の芸術家の方々に支えられて今があります。画箋堂が目指すのは、プロ・アマ問わず「表現する」楽しさをお届けすることです。デッサン教室や伝統工芸ワークショップなど、「学び」の場を提供、さらに額装といった「見せる」提案まで、表現活動をトータルにお手伝いしています。

「思い通りの作品ができた」「表現したものが、きれいに形に残せてうれしい」などの言葉が、私たちの喜びです。京都は昔から友禅職人や陶芸家などアーティストが集まる街。美を支えてきた伝統があります。これからもよりよい作品づくりのお手伝いをするプロとして、京都のアートシーンを支えていきたいと考えています。



山本社長から京都精華大学、京都市立芸術大学、京都美術工芸大学に出店していることを聞き、感銘を受ける学生たち。

本気の試し描き



「なんて自由な落書き!」と歓声をあげる学生たち。大きな「試し描き用ロールペーパー」は子どもたちにも大人気。

はみだしてもOK!



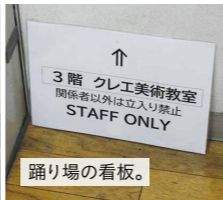
デッサン教室でカメラを向ける学生たち。

本格的な教室

3階は美術教室「クレエ」。棚の上にはデッサン用のモチーフが並ぶ。



石膏像などが置かれる。



踊り場の看板。

カラフルさに圧倒!

水彩絵の具、アクリル、デザイン用品、紙などカラフルで種類豊富な画材に圧倒される。絵の具だけでも約120色×数社以上と、実に1000点以上の品揃え。

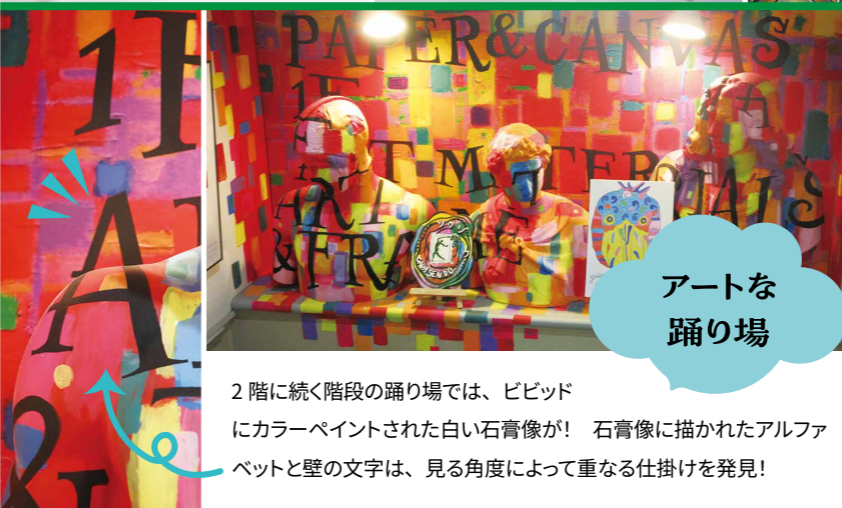


発色の良さが目を引く。

「マーメイド」など紙にも名前がある。

知らない画材に世界が広がる。

アートな踊り場



2階に続く階段の踊り場では、ビビッドにカラーペイントされた白い石膏像が! 石膏像に描かれたアルファベットと壁の文字は、見る角度によって重なる仕掛けを発見!

サンプルがかわいい

サンプルや制作事例があちこちに飾られている。「使い方がよくわかるし、かわいい作品もたくさん! 創作意欲が刺激されてワクワクします」。



ミニサイズのキャンバスたち。

なんとも自由!

発見したのはフォトモラ!!メンバー

京都芸術大学の学生による「写真サークルmoratorium」(略してフォトモラ)。写真や動画をSNSなどで発信中。



黄瀬さん ビジュアルデザイン専攻 4年

棚の配置など動線がよく、目当て以外のものも目に入るのが楽しかったです。作業台での額縁づくりも、見惚れてしまうおもしろさでした。



砂原さん ファッションデザイン専攻 2年

額装マットを再利用した、「リードディフューザー&アロマ」に感動しました。画箋堂さんの環境や未来を考える姿勢にも、惹かれました!



山崎さん 写真映像専攻 2年

お店全体が美術館! 画材を並べるだけでなく実際の使用例を見せて教えてくれるなど、学びや発見が山ほど。また遊びに来ます!



神田さん アートプロデュース専攻 3年

人とアートとのつながりに関心があります。ここはまさに人と画材を楽しく出会わせ、相談ののってくれる場。世界がぐっと広がりました!



西村さん ビジュアルデザイン専攻 3年

紙の種類も多彩で「こそめ」「うすもも」などかわいい名前にときめきました。宝探し気分での回遊し、インスピレーションが刺激されました!